

予兆電話にご注意を！

連日、県内各地に、親族(子や孫)、自治体職員、警察官、金融機関職員等を装った予兆(不審)電話が複数のお宅にかかるっています。

矢継ぎ早に話して、あなたに考える時間を与えず、「今日中に手続(支払い)を」などと焦らせたり、「息子さんが病気」、「口座が悪用されている」などと心配させたり不安にさせたりして、冷静な判断ができないようにしてコントロールし、詐欺被害に引き込みます。

相手はだましのプロ、詐欺師！

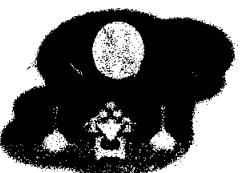


防犯機能付き電話や留守番電話を活用した
「固定電話対策」で、
犯人からの電話を直接受けない環境をつくる
ことが有効です！



広報

将監



泉警察署
将監交番
372-6149

固定電話対策について

1 防犯機能付き電話・特殊詐欺電話撃退装置(電話に外部接続)について



- ① 着信音が鳴る前に、電話をかけてきた相手に、「通話を録音する」等の警告メッセージが流れる。
- ② 電話に出ると、通話内容を自動録音する。

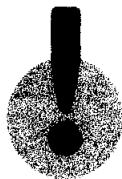
警告メッセージを聞いた相手は、
戸を録音されることを嫌がり、電話を切る



2 留守番電話の活用について



- ① いつも、留守番電話に設定。
- ② 相手の声を聞き、知っている人のみ電話に出る。



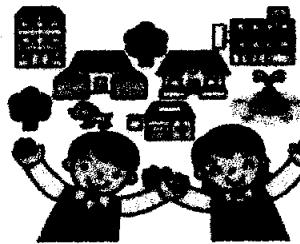
- ◆ 警察官、自治体職員を名乗る電話や、久々の親族からの電話は要注意！
- ◆ すぐに対応せず、既に把握の番号等に折り返し連絡するなど用心しましょう。
- ◆ 不審な電話が入った場合は、警察に通報してください。

～令和4年全国地域安全運動～

全国地域安全運動は、安全で安心して暮らせる地域社会実現のために、県民一丸となって行う運動です。

下記期間中は、県内各地域において、地域安全のためのキャンペーン活動や広報活動が広く行われます。

みんなで力を合わせ、安全で安心して暮らせるまちづくりを進めましょう。



【実施期間】 令和4年10月11日(火)～10月20日(木)(10日間)

【スローガン】 みんなでつくろう安心の街

～みんなの「みやぎ」安全安心まちづくり～

～秋の行楽期における山岳遭難の防止～

山岳遭難防止ポイント

- 1 無理のない登山計画
- 2 「複数登山」の励行
- 3 登山届の確実な提出と家族などへの事前連絡
- 4 万が一に備えた「装備」と「非常食」の携行
- 5 早めの中止と下山の判断



山岳遭難に要注意！

秋山シーズンは、年間で最も山岳遭難が発生する時期です。特に10月は、例年多発する傾向にあります。日没も早まりますので午後からの入山は控えましょう。

この3振りをされる方へ

- 里山や行き慣れた山こそ「油断禁物」！山に入れば常に危険と隣合わせです。
- 秋になると、冬眠に向けて熊が活発に行動します。熊よけ鈴や熊撃退スプレーなどを携行して十分に対策をとりましょう。



山と自然ネットワークコンパス

Compass

<http://www.mt-compass.com>

全国山域の登山届がひとつの窓口で提出できます。



事件事故発生状況
(7/16～8/15)

○盗難被害 1件 ○その他 0件
●物損事故 18件 ●人身事故 9件

